

令和6年4月5日
総合政策局
モビリティサービス推進課

地域の多様な関係者の「共創」による地域交通の維持・活性化の取組等を支援します！

～ 令和6年度「共創・MaaS実証プロジェクト」（日本版 MaaS 推進・支援事業）の
公募開始について ～

地域の多様な関係者の「共創」により、地域公共交通の「リ・デザイン」を進め、利便性・生産性・持続可能性を高めていくことが必要です。この度、他分野連携やサービスの広域化等を促進し、また需要に見合った地域交通サービスの提供を目指したデータ分析・活用を行う取組みを後押しするため、令和6年度の「共創・MaaS実証プロジェクト」（日本版 MaaS 推進・支援事業）の公募を開始します。なお、本事業の公募・採択については、スマートシティ関連事業を実施する関係府省と一体で取り組みます。

1. 事業概要

令和6年度「共創・MaaS実証プロジェクト」は、地域の多様な関係者が連携・協働した取組を通じて、地域交通の維持・活性化を図る事業を支援するものです。今回は、「日本版 MaaS 推進・支援事業」として、「公共交通とそれ以外の多様なサービスを1つのサービスとして、デジタルを活用して提供したうえで、データの連携・利活用等により地域が抱える様々な課題の解決に向けた取組みを支援する事業」について、公募を開始します。

2. 募集期間

令和6年4月8日（月）～5月10日（金）正午

3. 事業の選定

本事業の公募・採択については、スマートシティ関連事業を実施する関係府省と一体で取り組みます。公募期間終了後、「スマートシティ関連事業に係る合同審査会」の評価も踏まえ、採択・公表予定です。詳しくは、別紙をご参照ください。

4. 公募の詳細・応募様式等について

公募の詳細や応募様式等については、特設ウェブサイトに掲載の公募要領等をご確認ください。

特設ウェブサイト <https://pacific-hojo.com/application/maas/>

※ 本事業は、国土交通省が選定した事務局（パシフィックコンサルタンツ株式会社）が、国土交通省が採択を決定した事業について、補助金の交付等に係る事務を実施します。今回の公募では、公募要領に基づき、「日本版 MaaS 推進・支援事業」を実施する間接補助事業者の募集を行います。「共創モデル実証運行事業」及び「モビリティ人材育成事業」の二次公募については、別途公募します。

また、スマートシティ関連事業全体の公募については、以下の内閣府ホームページをご覧ください。

https://www8.cao.go.jp/cstp/stmain/r6_smartcity.html

<令和5年度における取組事例について>

令和5年度の日本版 MaaS 推進・支援事業では、全国6事業を支援しました。これらの事業を含む過年度の採択事業の概要については、以下のウェブサイトで紹介しています。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport_tk_000160.html

【お問い合わせ先】

総合政策局モビリティサービス推進課 粟井、志賀、橋本（優）

03-5253-8111（内線 54-904、54-907） 03-5253-8980（直通）

※応募方法の問合せや、応募に当たってのご相談は、公募要領に記載の問合せ先にお問い合わせください。